

2024年7月23日

各位

会社名 エヴィクサー株式会社
(コード: 4257 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長CEO 瀧川 淳
問合せ先 執行役員CFO 渡辺 真次郎
TEL 03-5542-5855 (代表)
URL <https://www.evixar.com/ir>

当社子会社における業務提携契約の締結に関するお知らせ

当社の連結子会社である AiryMedia 株式会社は、2024年7月23日開催の取締役会において、株式会社ゼクサバース及び株式会社ダイバーシティメディアとの間で業務提携（以下、「本業務提携」という。）契約を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本業務提携の目的

当社は、「人々をより幸せにする音のインターフェースを実現する」という Mission の下、社会に遍く普及するスピーカーとマイクを活用した「音響通信」の社会実装を通じた付加価値の提供と社会課題解決の実現に向けて、音の信号処理に基づくソフトウェア（音響通信／「音」の同期、認証技術等）の研究開発及びこれらの成果に基づく独自の音響通信ソリューションの提供を主な事業として取り組んでまいりました。

その中で得られた技術成果により、インターネット等デジタルネットワークを利用した広告、マーケティング、プロモーション、パブリックリレーションズ活動への応用を進めてまいりましたが、更なる成長・拡大を図るべく、国内外の事業環境を踏まえ、当該事業（以下、「AiryMedia 事業」という。）を対象とする会社分割（新設分割）により 2024年1月11日付で AiryMedia 株式会社を設立いたしました。

AiryMedia 事業の本格的な展開の一環として、「地方創生」をコンセプトとしたメディア・エンターテインメント業界における Web 3 関連のビジネス創出を図るべく、株式会社ゼクサバース及び株式会社ダイバーシティメディアとの強固なパートナーシップを構築するとともに、3社が有する技術やノウハウ等を結集した「ZEXA TV」を開局するため、本業務提携契約を締結することといたしました。

2. 本業務提携の内容

本業務提携においては、3社が有する技術やノウハウ、強みを相互補完的かつ有機的に活かしつつ、強固な協業関係を構築し、「ZEXA TV」の開局並びにブロックチェーン技術やメタバース技術・NFT（Non-Fungible Token）の活用による視聴者との新たなインタラクティブな体験が可能な今までにない世界初の Web 3 と融合した放送の実現を最優先課題として取り組むものであります。

3. 連結子会社の概要

(1) 名 称	AiryMedia株式会社
(2) 所 在 地	東京都中央区新川一丁目17番22号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 瀧川 淳
(4) 事 業 内 容	音響通信技術を用いたサーベイ・アフィリエイト・メディア事業
(5) 資 本 金	2,350万円
(6) 設 立 年 月 日	2024年1月11日

4. 本業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	株式会社ゼクサバース	
(2) 所 在 地	東京都千代田区麹町三丁目5番2号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 上瀧 良平	
(4) 事 業 内 容	ブロックチェーン開発、メタバース開発／運営、NFT関連システム開発	
(5) 資 本 金	3百万円	
(6) 設 立 年 月 日	2022年3月30日	
(7) 当事者間の関係	資 本 関 係	株式会社ゼクサバースはAiryMedia株式会社の発行済株式総数の3.7%を保有しております。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関連当事者への該 当 状 況	該当事項はありません。

(1) 名 称	株式会社ダイバーシティメディア	
(2) 所 在 地	山形県山形市あこや町一丁目2番4号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 吉村 和文	
(4) 事 業 内 容	テレビサービス、インターネットサービス、広告、イベント企画・プロデュース、番組制作、VP制作・販売、コマース事業	
(5) 資 本 金	1億円	
(6) 設 立 年 月 日	1992年9月14日	
(7) 当事者間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関連当事者への 該 当 状 況	該当事項はありません。

5. 日程

取 締 役 会 決 議 日 2024年7月23日

本 業 務 提 携 契 約 締 結 日 2024年8月1日

6. 今後の見通し

本業務提携は中長期的に当社グループの連結業績に寄与する見通しであり、当期連結業績への影響は軽微であると見込んでおりますが、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上